平成27年度自己点検・自己評価 卒業生の状況調査

平成 27 年度の重点目標である卒業生の活動状況を把握するため、富岡看護専門学校の教育目標に基づいて設定した項目について、卒業生の就職先の上司に調査を実施した。

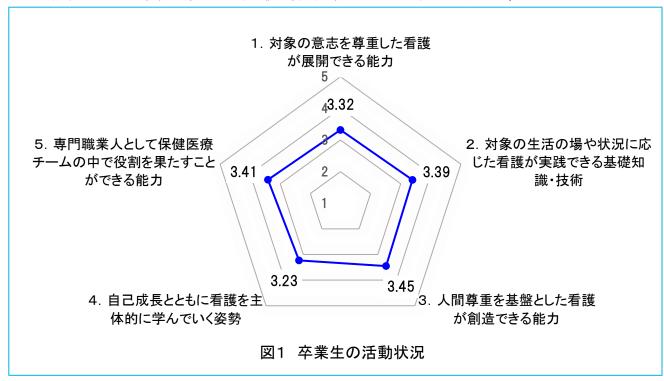
- 1. 調査期間 平成28年1月8日~1月29日
- 2. 調査対象 平成 25 年度卒業生の就職先の直属上司 25 名 (14 施設)
- 3. 調查方法 質問紙、郵送法

本校の5つの教育目標に基づき10の下位項目を設定し、卒業生の活動状況を5段階で評価する質問紙を作成した。

卒業生には、事前に電話又は対面で調査の主旨を説明し了承を得た。

卒業生の就職先の看護部長に事前に調査の説明を行い、調査依頼文書等を郵送した。看 護部長より調査対象となる卒業生の直属の上司に調査依頼文書と質問紙を渡してもらい、 質問紙のみ個別に返信してもらった。

- 4. 回答数・回収率 22名 (14施設)・88%
- 5. 結果 5つの教育目標ごとに平均値を算出し、レーダーチャートに表した。



6. 課題

卒業生の就業先での活動状況を、当校の教育目標に照らし合わせて調査した結果、5つの目標のうち、「自己成長とともに看護を主体的に学んでいく姿勢」に関する評価が最も低い結果となった。当校の教育課程における今後の検討課題である。